

勢和小学校だより

発行日：令和6年9月2日

第6号



不安や悩みを共有して

夏休みが終わり、久しぶりに友だちと会えること等、学校再開を楽しみにしている子たちがいる一方で、不安や悩みを抱いて学校に登校しにくい子たちがいるかもしれません。お子さんの様子を把握され、不安や悩みがあれば共有してやってください。共有してくれる人がいると、その人がいるだけで安心できます。

また、なかなか解決できない悩みがあれば、学校から専門機関につなぐことができます。遠慮なくお問い合わせください。

家庭と学校の連携を大切にして、子ども達が安心して学べる心持ちと環境を築いていきましょう。

やってみて、考えて、工夫する

2日(月)の全校集会では、10月の前期末に向け、特に意識して欲しいこととして、「誰にとってもよりよくなるために、どうすればいいだろうかと考え、工夫してほしい。」ということを伝えました。

夏休み前の学校だよりでお知らせしたように、本校ではケガをする人が多いです。どうすればケガを減らすことができるのか、子ども達にも課題意識を持たせ、子ども目線で取り組ませたいと考えています。

4月から7月までで複数件認知しているいじめ問題についても、子ども達が傍観者にならず、いじめを積極的になくす側に立てるよう、「それっていじめだよ。」と言葉がけさせるなど、いじめ防止の関わり方を指導する中で、子ども達なりのいじめをなくす手立てを考えさせていきます。

後期の11月や12月に実施する運動会、学習発表会では、当日の発信・発表に向け、どうすれば自分たちのやってきたことや考えが伝わるのか、やってみて、考え、工夫させ、見えてきた課題を改善させ、充実感や達成感を覚える機会を作っていきます。

日頃の授業では、まずは「やってみよう。」と子ども達が思えるよう授業改善を進めるとともに、子ども達が相談したり調べたり、考え直したりして工夫し、誰もが納得し、充実して進んでいける協働的な学びを取り入れ、子ども達の、やってみて、考えて、工夫する機会を確保していきます。

子どもたち同様、私たち教職員も、PDCAサイクルを回しながら、やってみて、考え、工夫し、より効果的に教育活動が進められるよう、日々アップデートを図っていきます。

全国学力・学習状況調査の結果から

夏季休業中に4月に実施した全国学力・学習状況調査結果が公表されました。

本校の結果についても詳細が分かってきましたので、数回に分けて、学校だよりでお知らせします。

■学力について

【裏面に続く】

【国語】

これまで弱みとなっていた要約することや条件に合わせて考えを書くことについては正答率が70%前後となっている一方で、「どのように話しているか」話し方の特徴を把握することや適切な漢字を書くことの正答率が50%前後でした。

【算数】

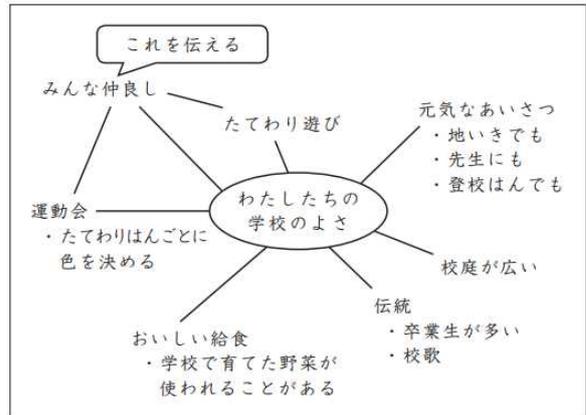
ほとんどの問題で正答率が70%を超えている一方で、立体の図形問題、速さに関して理由を解答する問題、文意を把握し式化する問題、グラフの読み取りでは正答率が31%~50%でした。

■国語の強みが出た問題

(1)【高山さんのメモ】の書き表し方を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 出来事が起こった順に言葉を線でつないでいる。
- 2 中央の言葉と関係する言葉を線でつないでいる。
- 3 似ていることがらをまとめて丸で囲んでいる。
- 4 よい点と問題点を分けて丸で囲んでいる

【高山さんのメモ】



【高山さんの考え】

「たてわり遊び」と「運動会」は、どちらも1年生から6年生までが同じ「たてわりはん」で活動していて、みんなが仲良しになる。このことが学校の一番のよさだと思うから、文章に書こう。



(2) 高山さんは、文章に書くことを決めるために、どのように考えましたか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 賛成と反対の両方の立場から考えた。
- 2 書きやすい順番を考えた。
- 3 他の人の考えを取り入れて考えた。
- 4 集めた情報の共通点を考えた。

■国語の弱みが出た問題



よく分かりました。おもしろそうですね。

7

そうなんです。先月の読書イベントでは、図書委員がさまざまな分野から本を選び、本の内容からクイズを出題してくれました。これが、実際に出题されたクイズが書かれたカードです。私も参加することで、科学の本に興味をもつことができました。



用して話した。

- 2 相手が興味をもっていることに気づき、用意していた実物を示しながら話した。
- 3 相手が興味をもっていないことに気づき、言葉の意味を説明しながら話した。
- 4 相手が興味をもっていないことに気づき、自分の体験を加えて話した。

(2) 文中のひらがなを正しい漢字で表す。

きょうぎの作戦を考えたりします。 正解(競技)